

管口カメラシステム

パイプハンター・ファーストビュー+

管口カメラとは、調査者が地上よりカメラをマンホール内に挿入し、ズーム機能を使って管渠の点検・調査を行うものです。撮影範囲が限られている為、主に自走式TVカメラ調査を使用した詳細調査が必要な箇所を絞り込む為に実施します。



- パン・チルト機能搭載
視野方向が簡単に調整可能
- フルHDカメラで鮮明な映像
- 設置時に便利な固定ポール
- 制御器一体型録画装置付きモニター
- 作業場所を選ばないバッテリー電源



主な仕様

- 360倍ズーム（光学30倍・デジタル12倍）
- 適用管径 φ150~800mm
- 伸縮式ポール 1.8m~4.5m（L脚装着時最大約5m）

POINT

～下水道法施行規則の改正～（平成27年）

公共下水道及び流域下水道の排水施設の点検が義務化され、さらに「腐食するおそれが大いものとして国土交通省令で定める排水施設の点検は、五年に一回以上の適切な頻度で行うものとする」と定められた。

ポール長	1.8m~4.5m（3段階伸縮 L脚装着時最大5m）
カメラヘッド	外径 φ150mm×200mm
適用管径	φ150mm~φ800mm（管内状況によります）
画質	Full HD画像
照明	超高輝度LEDライト 16灯
モニター	制御器一体型（録画機能付）・SD/SDHCカード（最大32GB）
電源	バッテリー（充電約9時間・連続使用約4時間）
ズーム機能	360倍（光学30倍・デジタル12倍）
重量	制御器 約3.5kg / カメラヘッド&ポール 約 5.5kg / バッテリー約1.9kg
特記事項	パン・チルト機能（水平±10°原点復帰機能付）・10m防水（カメラヘッド）



塩ビ管 φ200mm（12m付近）



陶管 φ250mm（4m付近）



ヒューム管 φ500mm（4m付近）

パイプハンター・ファーストビュー+（プラス）は、GPSロガーが搭載されており、このGPSを使用して調査箇所をデータ保存することができます。

【ファーストリンク（裏面）】にデータを読み込ませることで撮影箇所を特定しながら点検表作成を行えます。

現場の困ったをレンタルで解決！



日本スピードジョア株式会社